

尚徳小学校で出前講座(防災・環境学習)を行いました！

平成29年11月1日

- ▶ 平成29年10月31日(月)に米子市立尚徳小学校で小学5年生42名を対象に、防災・環境学習の出前講座を行いました。
- ▶ 近年各地で発生している自然災害から命を守るためには幼少期からの教育が重要であることから、日野川河川事務所では今年度より教育委員会、学校等と連携・協力して防災・環境教育に取り組んでいます。
- ▶ 今回は、尚徳小学校で、日野川及び法勝寺川に関する話題を盛り込み、理科や社会の授業で学ぶ河川の成り立ちや災害・防災について身近に感じてもらえる内容で出前講座を実施しました。
- ▶ 日野川の紹介として川の大きさ、歴史、川の流れ方、水質、日野川に生息している動植物等について、また、防災に関する内容として洪水映像の鑑賞、日野川で過去に起こった洪水、洪水を安全に流すために実施していること、洪水時に身を守るために必要なこと等について、2校時の講座を行いました。
- ▶ 特に洪水時のビデオ鑑賞時には、堤防が決壊し住宅が浸水している場面や、家の屋根や橋が流されている場面をみて思わず声があがり、洪水の恐ろしさを感じていたようです。

【出前講座実施状況】



日野川から離れている場所でも
浸水しているのはなぜですか？

洪水から身を守るためにみんなができること

- ✓ 避難場所の確認
- ✓ 氾濫した時に、自分がいる地域はどのくらい浸かるのか？
- ✓ 早めに、明るいうちに避難
- ✓ 一人では避難しない(大人と一緒に)
- ✓ 地域で助け合い